

平成29年度 地方連携フォーラム

平成30年2月
地方連携推進室

平成30年1月25日（木）、三田共用会議所において「平成29年度地方連携フォーラム」を開催しました。本事業は地方自治体の国際化支援を目的としており、平成20年度から毎年度開催しています。

近年、地方自治体が関心を有する外交分野が多岐にわたっていることを踏まえ、今年度も昨年度に引き続き、地方自治体の関心の高いテーマについて、外交政策説明会及び分科会を開催しました。

地域レベルの国際交流活動に密接に関係する外交政策や国際交流支援に関する「外交政策説明会」（第1部）、4つのテーマに分かれ、自治体職員等が外部有識者、関係省庁職員や当省員と意見交換を行った分科会（第2部）には地方自治体の実務担当者等約120名、第3部の意見交換会には関係機関や駐日外交団などを含めた約250名の参加者があり、駐日外交団と自治体職員等がネットワーキングを行いました。

第1部 外交政策説明会

演題「最近のベトナム情勢」

講師 外務省南部アジア部参事官 志水史雄

参加者からは、「歴史的背景を踏まえてベトナム情勢をわかりやすく説明いただき勉強になった」、「今後のベトナムの発展と日本との関係に興味を覚えた」等の声が寄せられました。



第2部 分科会

- ①「プロトコール」（国際儀礼）、②「中小企業の海外進出～ゴルゴ13の安全対策指南～」、③「日本農林水産物・食品の輸出拡大に向けて」、④「最近の観光動向と日本版DMOの動き」



第2部は、上記4つのテーマで分科会を開催しました。今年度は、地方の海外進出促進について、「プロトコール」、「安全対策」、「農林水産物の輸出拡大」、「日本版DMO」の4つの分野から講師による講演と意見交換を実施し、参加した自治体職員からは、「実践に役立つ知識が得られた」、「専門家の話は大変興味深く参考になった」、「最新の考え方に触れられ良かった。今後の施策に活かしていきたい」等の声が聞かれました。

第3部 下川眞樹太外務省官房長主催意見交換会

第3部意見交換会では、約130名の駐日外交団等が参加し、自治体職員が日頃から交流のある国の外交団等と歓談をしたり、名刺交換をして新たな関係構築に努めるなど積極的に交流する様子が見られました。

